

2023年11月28日  
NEXUS株式会社

## NEXUS SDGsプロジェクト CHUO 中央情報大学校へ寄贈

パチンコホール事業、フィットネス事業、フェンシング事業、温浴事業などを展開するNEXUSグループ(本社:群馬県高崎市、取締役グループ代表執行役員:星野 敏)は、国連が定めた「持続可能な開発目標」SDGs活動への取り組みの一環として、11月28日、学校法人 有坂中央学園 CID中央情報大学校 様(〒370-0841群馬県高崎市栄町13-2)へ「ブルーライトカットメガネ」1000個を再利用としてお役立て頂きたいと寄贈しました。

このブルーライトカットメガネは、弊社パチンコホール事業「D'ステーション」にて2014年12月から「目にやさしいパチンコホール」を目指し、遊技台のLED・液晶から発せられるブルーライトからお客様の目を守り、快適にプレイして頂く為に当時、全台に設置したものです。現在は店舗での使用はしておらず、今回クリーニングを行い有効活用頂ける場所として、中央情報大学校様と合意致しました。

NEXUSホールディングス 取締役総務部長 大黒龍二  
中央情報大学校様に寄贈させて頂くにあたり、CID EXPO(※)をはじめとする多くの新しい取り組みを実施されており、ブルーライトカットメガネの再利用として、授業をはじめ学校教育にお役立て頂ければ幸いです。

学校法人 有坂中央学園 理事長 中島慎太郎 様  
中央情報大学校としてお礼申し上げます。普段学生たちが授業をはじめPCからスマホまで使用する機会が多岐にわたります。今回のSDGsとして受け取らせて頂きましたブルーライトカットメガネは、若いうちから目を労わることを意識しながら学生たちに有効活用させていただきます。

※CID EXPO <https://www.chuo.ac.jp/cid/archives/1874>

高レベルのエンジニア、クリエイターを育成し、情報・デザイン・電気通信など様々な分野の技術を集結させた、学習成果発表の場所(CID EXPO/2024.2.17.Gメッセ群馬)



※写真左より NEXUS 大黒部長、有坂中央学園 中島理事長、代表学生



ブルーライトカットメガネ



パソコン・スマートフォン・テレビ・パチンコ台などのディスプレイが発するブルーライトを最大約50%カットして目を守ります。

※ブルーライトとは？

紫外線に波長が近く、人間が見える光(可視光線)の中でもっとも強いエネルギーを発している光。



NEXUSグループは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

この取り組みは、SDGs プロジェクトにおける活動の一部であり、今後も企業としての成熟を図ります

<https://www.nexus-group.jp/csr/>



〈本件に関するお問い合わせ先〉

NEXUSグループ 広報室 大谷 e-mail/[press.koho@nexus-dstation.com](mailto:press.koho@nexus-dstation.com)  
〒105-0021東京都港区東新橋1-9-2 汐留住友ビル14F